

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和6年7月31日（水）
- 2 確認箇所
2号機原子炉建屋及び遠隔操作室（図1）
- 3 確認項目
2号機テレスコピック式試験的取り出し装置使用前検査立会

4 確認結果の概要

東京電力では、2号機で計画している燃料デブリ^{*}の試験的取り出しについて、テレスコピック式試験的取り出し装置（以下「テレスコ装置」という。）を用いて行うため、原子力規制庁へ実施計画の変更認可申請を行い、令和6年5月9日に認可を受けており、その後、テレスコ装置に係る使用前検査申請書を原子力規制庁に提出している。その後、令和6年6月18日に製造工場において使用前検査（耐圧試験）が行われ、原子力規制庁から「良」判定を受け、テレスコ装置は2号機原子炉建屋1階X-6ペネへの据え付けが進められていた。

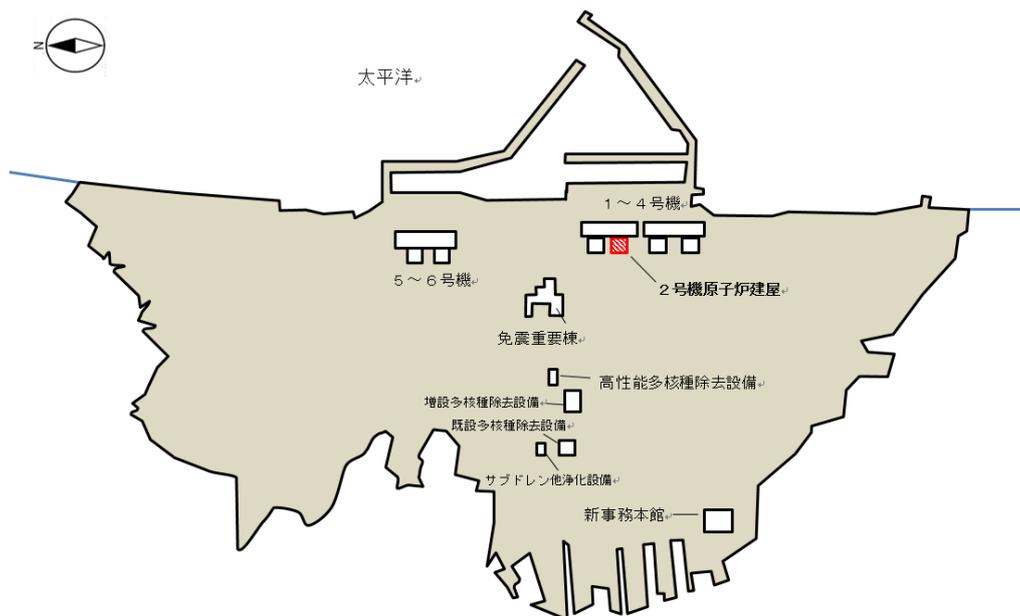
本日、2号機原子炉建屋1階X-6ペネに設置したテレスコ装置の原子力規制委員会による使用前検査（外観、据付及び漏えい試験）が行われることから、その状況について確認した。（図1）

※燃料デブリ：燃料と被覆管等が熔融し、再固化したもの。

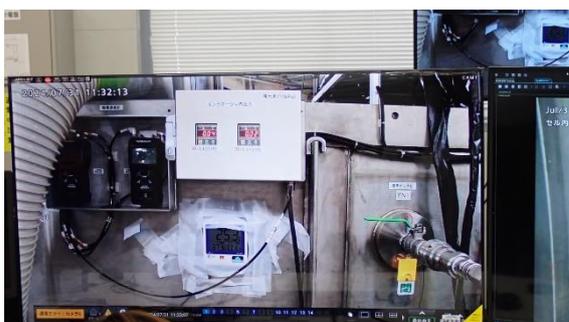
- (1) 机上検査
 - ・テレスコ装置の品質記録、使用する計器の校正記録、計器番号等について確認が行われた。
- (2) 2号機原子炉建屋（1階）における検査
 - ・原子力規制庁の指示の下、東京電力及び協力企業職員が、検査手順に基づき設備の操作等を行っている状況を、原子力規制庁が検査するという工程で行われた。
 - ・外観確認は、テレスコ装置の動作や性能上支障となる欠陥や傷がないか、目視による検査が行われた。
 - ・据付確認は、実施計画に示された図面どおり施工・据付されているか、目視による検査が行われた。
 - ・漏えい確認は、テレスコ装置内に窒素ガスを所定の圧力（原子炉格納容器と同圧力）となるまで封入し、規定時間経過後、圧力の低下が許容範囲内であるか、圧力計及び温度計による検査が行われた。

(3) 2号機テレスコピック式試験的取り出し装置遠隔操作室

- ・漏えい確認時における、テレスコ装置内の窒素ガス圧力及び温度計測値の遠隔表示及び2号機プラントパラメータについて、目視による検査が行われた。(写真1)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



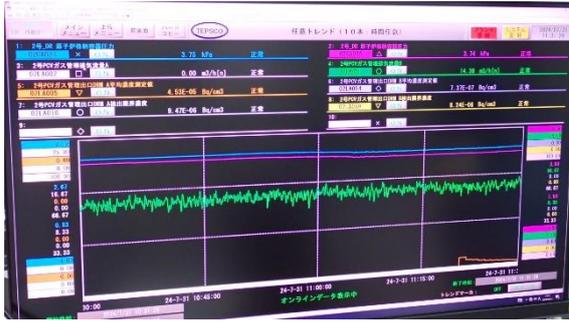
(写真1)

漏えい確認時における圧力計の計測値が表示されたディスプレイ



(写真1-2)

漏えい確認時における温度計の計測値が表示されたディスプレイ



(写真1-3)

2号機プラントパラメータが表示されたディスプレイ

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。